

応用製剤例**各種メイククレンジング****ペリセアの機能**

◎	スキンケア機能
	ヘアケア機能
	オイルゲル形成機能
	乳化分散能

特長

- 一般的なメイククレンジングにスキンケア成分としてペリセアを添加することで、より肌にやさしいクレンジング処方期待できます。
- 洗浄力(メイクの落ち)の改善も期待できます。
- D相乳化法は使用しておりません。ペリセアはスキンケア成分として添加した簡便な使用方法です。

効果

- 既存のメイククレンジング処方にスキンケア成分として配合することで、洗浄後の肌のカサツキを抑え、しっとりした使用感が期待できます。
- 洗浄力(メイク落ち)の向上も期待できます。

推奨グレード・推奨配合量

- ペリセアLB-10 1.0%
- ペリセアL-30 0.3%
- ペリセア固形分として0.1%

処方上の注意点**ペリセアのグレードラインナップ**

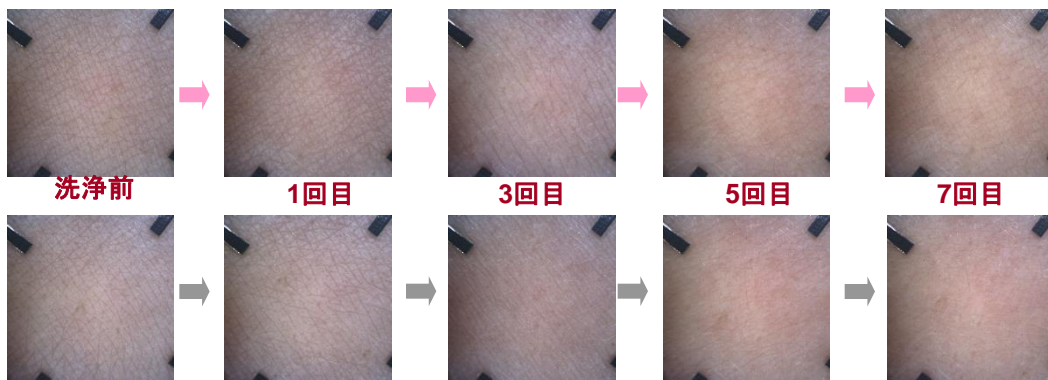
品名	ペリセアLB-10	ペリセアL-30
表示名称	ジラウロイルグルタミン酸リシンNa (10%) BG (10%) 水 (80%)	ジラウロイルグルタミン酸リシンNa (29%) 水 (71%)
荷姿	18kg缶	1kg缶、18kg缶

代表的な関連データ

洗浄系商品への添加効果

ペリセアを添加することで、カリ石鹼による洗浄を繰り返した後も、皮膚のバリア機能を維持し、肌のキメを保ちます。洗顔料だけでなく、メイククレンジングにおいても同様の効果が期待できます。

カリ石ケン素地(33%)に
ペリセア(固形分0.1%)を
添加し洗浄



カリ石ケン素地(33%)のみ
で洗浄

処方例

クレンジングオイル処方例 PL-003 (骨格処方)

粘度:40mPa・s(ローターNo.2 60rpm 1分後) 比重:0.900 (22°C)

	原料名	メーカー	表示名称	配合%
A相	GO-440V	日光ケミカルズ	テトラオレイン酸ソルベス-40	10.8
	CDIS-400	日光ケミカルズ	ジステアリン酸PEG-8	1.2
	ハイコールK-160	カナダ	ミネラルオイル	9
	ハイコールK-230	カナダ	"	9
	ハイコールK-350	カナダ	"	9
	Tirifat S-308	日光ケミカルズ	トリエチルヘキサノイン	25
	NIKKOL IOP	日光ケミカルズ	パルミチン酸エチルヘキシル	25
	NIKKOL CIO	日光ケミカルズ	エチルヘキサン酸セチル	9
B相	化粧品用濃グリセリン	花王	グリセリン	1
	ペリセアLB-10	旭化成	ジラウロイルグルタミン酸リシンNa、BG、水	1

作製手順: 常温でA相にB相をスターラーで攪拌しながら添加する。50°Cまで加温し5分間保持した後、常温まで攪拌しながら冷却を行う。
安定性: 未評価

注意点: A相は濁っているがB相を添加すると透明になる。また、GO-440Vの配合量を少なくしたり、ペリセア量を増減させると、分離する傾向を示す。

処方でのペリセア使用感確認

上記処方のペリセアLB-10を水に置き換えた下記処方との比較評価で、ペリセアの使用感(洗浄後のしっとり感)を実感することができます。

	原料名	メーカー	表示名称	配合%
A相	GO-440V	日光ケミカルズ	テトラオレイン酸ソルベス-40	10.8
	CDIS-400	日光ケミカルズ	ジステアリン酸PEG-8	1.2
	ハイコールK-160	カナダ	ミネラルオイル	9
	ハイコールK-230	カナダ	"	9
	ハイコールK-350	カナダ	"	9
	Tirifat S-308	日光ケミカルズ	トリエチルヘキサノイン	25
	NIKKOL IOP	日光ケミカルズ	パルミチン酸エチルヘキシル	25
	NIKKOL CIO	日光ケミカルズ	エチルヘキサン酸セチル	9
B相	化粧品用濃グリセリン	花王	グリセリン	1
	精製水		水	1

注意点: A相は濁っているがB相を添加すると透明になる。また、GO-440Vの配合量を少なくしたり、精製水を増減させると、分離する傾向を示す。

掲載のデータ・数値は、一定の試験法に基づき当社が得た代表値であり、保証値ではありません。また、これらのデータや数値は、物性の改良のため変更する事もあります。当社では安全データシート(SDS)を作成しておりますので、お取扱前にはご参照ください。

ペリセアをご使用になった製品の安全性及び関連法規への適合性ならびに第三者の有する知的財産権への抵触に関しては、貴社にて調査くださいますようお願い致します。